

俳句でさらなる文化交流へ

「俳都松山俳句ポスト」を 台北市に贈呈

台湾・台北市と本市は、松山区や松山空港など、同じ「松山」の名称などを縁に、平成21年から交流を始め、平成26年に友好交流協定を締結し、観光や文化・スポーツなどの分野で交流を深めています。



(左から) 梅岡副市長、台北俳句会・杜青春さん、台北市・鄧家基副市長

交流のため、台北市を訪問。道後温泉別館 飛鳥乃湯泉の塔屋をイメージした「俳都松山俳句ポスト」を台北市政府に贈呈しました。

また、台北市主催の「2019台北ランタンフェスティバル」に本市のランタンを出展したほか、スポーツ合宿の誘致に向けマラソン協会を訪問しました。

文化・ことば課 ☎948-6952・FAX 934-1287、スポーツ推進課 ☎948-6822・FAX 934-1287、観光・国際交流課 ☎948-6887・FAX 943-9001

まつやま教育研修センター フェスタ2019を開催

2月14日、市教育研修センターで研究発表会「まつやま教育研修センターフェスタ2019」を開催しました。当日は、市内外から約260人の教育関係者が参加。同センターと連携している東雲小学校は道徳科、東中学校では外国語と愛媛大学教育学部平松義樹教授の特別公開授業が行われ、「子どもたち一人一人が分かる喜びや共に学ぶ喜びを実感できる授業づくり」のあり方について研修を深めました。



東中生徒による英語での松山紹介

趣旨を生かした授業づくりの講話に耳を傾けていました。

参加者は、プログラミング教育、「ふるさと松山学習」教材の活用などの取り組み発表や、新学習指導要領の

睦月島の『おなべ岩』

日本中に残された海にまつわる民話を発掘し、民話に込められた「思い」「警鐘」「教訓」を、親しみやすいアニメーションで、次世代に語り継いでもらう「海ノ民話のまちプロジェクト」の「海ノ民話」に睦月島の『おなべ岩』が選ばれ、本市が「海ノ民話のまち」に認定されました。



沼田認定委員長(左)と野志市長

「海ノ民話」に選定されました

2月22日、海ノ民話のまちプロジェクト実行委員会・沼田心之介認定委員長が、本市に認定証を贈呈。沼田認定委員長は「おなべ岩」を「海は楽しく、恵みがたくさんあるが、限りがあり、欲を出さないことの大変さや海の危険性がストーリーに表現されている」と評価。野志市長は、「認定され、映像にしてみたい」と謝辞を述べました。

「おなべ」というおぼろげなことがあるとき海へ行くと大きなタコの足を見つけ、その足を毎日一本ずつ食べ、8日目に最後の足をとうとうとしたところ、そのタコがおぼろげな海に引きずり込んでし



アニメーション化された『おなべ岩』

まったという話です。認定された民話のアニメーションは、海ノ民話のまちプロジェクトのホームページで見ることができます。



二次元コード

平成30年7月豪雨で被災した被保険者の医療・介護の一部負担金などの免除期間を延長します

7月豪雨で被災された人の国民健康保険と後期高齢者医療制度の医療機関などでの窓口負担や介護サービス事業所での利用料の免除の実施期間を延長します。

期間 6月30日(日)まで

国保・年金課 ☎948-6361・FAX 934-2631、介護保険課 ☎948-6885・FAX 934-0815、高齢福祉課 ☎948-6406・FAX 934-1763

東京ヤクルトスワローズ VS 阪神タイガース

日時 4月16日(火)18時20分～ (16時20分開門予定)

会場 坊っちゃんスタジアム (市坪西町)

料金 四国内の小学生を内野2階自由席に無料招待 (学校で配布された引換券が必要) ▶指定席は4歳からチケットが必要▶自由席は未就学児無料

※チケットは市内プレイガイドで発売中 (料金などの詳細は東京ヤクルトスワローズ公式 [HP](https://www.yakult-swallows.co.jp/pages/ticket/local/) <https://www.yakult-swallows.co.jp/pages/ticket/local/>を確認)

※4月16日(火)は、松山中央公園テニスコート、プール「アクアパレットまつやま」を休業します



二次元コード



東京ヤクルトスワローズ マスコット「つばみ」

東京ヤクルト公式戦運営事務局 ☎935-6748・FAX 921-0286、スポーツ推進課 ☎948-6598・FAX 934-1287



平成31年度

主な組織改正

中学生までの医療費無料化に向けた体制強化など

本市の今後の発展に必要な新たな基本政策に取り組み、幸せ実感都市まつやまを実現するため、組織体制を強化・充実します。

中学生までの医療費無料化の早期実現

中学生までの医療費無料化を早期に実現し、安心して子育てができる環境をつくるため、子育て支援課に「子ども医療助成担当課長」を配置します。

農業の豪雨災害からの早期復興と防災力のさらなる強化

平成30年7月豪雨で被害を受けた農業の早期復興に向けた取り組みを強化するため、産業経済部に「農業復興推進官」を配置します。また、先の災害を教訓とし、地域防災力のさらなる強化に産官学民が一体となって取り組むため、消防局から市長部局の危機管理課に市民防災業務を移管し、同課に「市民防災担当課長」を配置するとともに、これまで市民防災業務を所管していた消防局の地域防災課を「地域消防推進課」に改称します。

松山市駅前広場空間の整備推進

松山市駅前広場空間・回遊動線の整備を迅速に進めるとともに、都市機能の集

ICTの利活用の推進

AI(人工知能)やRPA(業務の自動化)など、市民の利便性の向上や業務の効率化につながるICT(情報通信技術)の利活用を推進するため、電子行政課を「ICT戦略課」に改称します。

信頼される市場流通の維持

卸売市場法の改正に伴い、中央・水産両市場の現状を踏まえた新たな取引ルールを定め、信頼される市場流通を維持するため、市場管理課に「水産市場担当課長」を配置します。



人事課 ☎948-6250・FAX 934-9205